

町のコラム

～清花公園～

大森のイトーヨーカ堂に隣接する
珍しいネット付グラウンドのある清花公園



資料提供: 大田区立郷土博物館

春は桜が満開で風情があり、夏はセミが賑やかで往く季節とともに過ぎている実感がわきます。明治から大正時代にかけて釣り堀や鉱泉浴場のある遊園「大森清花園」が公園の名前の由来です。
(編集委員 新元 賢二)

OTAふれあいフェスタ 報告

「OTAフェスタ2024」が11月2日、3日に開催されました。残念ながら初日は雨のため入新井地区のイベントは中止になりました。3日は晴天に恵まれましたが、ぬかるんだグラウンドで苦労しながらも「ストラックアウト」と売店を開催することができました。「ストラックアウト」は573名のお子様楽しんでくれました。売店も売れ行き好調で、参加の皆様に提供できたと思います。「おおたフェスタ」全体では約155,000名の参加があり秋晴れの日を家族づれで楽しんでくださいました。(編集長 白田 幸生、写真 横山 善朗)



入新井図書館からのお知らせ

- 【郷土資料(地域資料)コーナー】をご利用ください。大田区や東京都の歴史資料や各種行政資料などを約2,000冊所蔵しています(書庫を含む)。調べ物のお手伝いもしますので、お気軽にご相談ください。
- 2月16日(日)午後2時から、入新井集会所で【ビジネス支援講座】「今日から使える!仕事や家事のカンタン時短術」を開催します。先着30人(要事前申込)。詳しくは館内のポスター・チラシをご覧ください。
- 【私のイチオシ!大賞】去年1年間に読んだ本の中から、いちばんのおススメ本とコメントを募集中。締切は3月12日(水)まで。募集要項は当館カウンターなどで配布中です。

大田区立入新井図書館 電話03-3763-3633 毎月第2木曜日は休館

編集後記

102号を上梓できました。今号は昨年12月1日にOPENいたしました「スマイル大森」に入る施設の特集を組みました。100号の記念号では「スマイル大森」の概要を紹介させていただきましたが、今号ではそれぞれの施設の活動内容等をインタビューさせていただきました。「スマイル大森」には～訪れるみんなが笑顔になって欲しい～という想いが込められていると伺いました。そんな思いを伝えられたら幸いです。ご協力いただきました皆様に厚く御礼申し上げます。
(編集長 白田 幸生)

(編集長 白田 幸生)

表彰

令和6年度大田区青少年対策地区委員会永年功労者

- 河野 博剛(入 四)
- 和田 芳也(北六南)

令和6年度東京都赤十字大会

- 銀梓支部長感謝状 太田 康久(入一西)
- 金梓支部長感謝状 伊藤 和弘(北 一)
- 銀色有功章 久保田 和子(入二北)
- 銀色有功章 目崎 栄美子(北六南)

読者意見欄

入新井特別出張所に読者意見箱を設置しています。頂いたご意見を参考に、今後の「わがまち いりあらい」に活用していきますので、ご協力をお願いいたします。



わがまち いりあらい

(年3回1月, 5月, 9月発行)

発行:
地域力推進
入新井地区委員会
編集事務局:
入新井特別出張所

〒143-0016
大田区大森北1-10-14
TEL 3761-5303

入新井特別出張所管内の人口
令和7年1月1日現在
世帯数 24,668 (+7)
男 21,439 (+51)
女 20,682 (+47)
計 42,121 (+98)
()内は2024年9月1日比



新任町会長挨拶
山王町会長
岡元 由美



昨年6月に、山王町会の町会長に就任致しました、岡元由美と申します。山王町会には、尾崎士郎記念館、山王草堂記念館、大森貝塚碑などの文化財があり、山王小学校は本年100周年を迎えます。この歴史と文化を守り、こどもたちの笑顔が広がる地域を目指して、役員の皆さまと一緒に頑張ります。

入新井地区自治会連合会



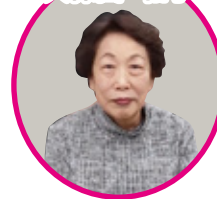
入新井地区自治会連合会長
鶴田 實



新年明けましておめでとうございます。編集委員の皆様、いつもありがとうございます。地域のいろいろな情報を毎回毎回楽しみに読ませていただいております。昨年は100号の発行を迎えられて、大変うれしく思っております。本年も、地域の魅力、有益な情報を入新井地区の皆さんに報じてくださることを楽しみにしております。そして、今年も「わがまち いりあらい」のさらなる発展と、編集委員みなさまのご活躍を期待しております。

入新井地区自治会連合会婦人部長会

入新井地区自治会連合会婦人部長会長
久保田 和子



昨年は新年早々大地震とその後の豪雨により、能登の皆様には大変な年となりました。一日も早い復興を願っております。幸いにも我々の地域は災害もなく、入新井特別出張所、皆様のご協力を得てコロナ渦で滞っていましたが、各種行事も無事遂行することが出来ました。連合婦人会では月一回の婦人部長会で各町会の出来事、年間の計画等皆様で相談しつつ進めてまいりました。今年も自助、公助、共助の心を持って会の運営を進めたいと思っております。今後とも婦人会の活動にご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

宮本 いく代(婦人部長代理)
入新井三丁目東町会
大森北六丁目南町会
目崎 栄美子
伊東 栄子
山王一丁目町会
合田 よし子
大森北二丁目町会
新井 佐千子
入新井一丁目東町会
阿部 はつ子
入新井四丁目町会
久保田 和子
入新井三丁目西町会
山崎 芳枝
入新井三丁目西町会
坂野 麻実子
入新井一丁目西町会
長谷川 弘子
入新井六丁目町会
山王町会
鳥野 友美
入新井六丁目町会





大森北四丁目複合施設「スマイル大森」がOPENしました!

大森北四丁目複合施設「スマイル大森」が令和6年12月1日に開館しました。
本施設は、入新井第一小学校に併設され、区民活動施設、男女平等推進センター、地域包括支援センター、シニアステーション、つばさ大森教室、大森消防団第3分団本部等の多彩な施設機能を有する地上6階、地下2階の大型複合施設です。
今号では、各施設の詳しい事業内容などをご紹介します！（編集委員 水元 尚）

男女平等推進センターエセナおおた

5,6F

お問い合わせ先
エセナおおた
☎03-3766-4586



男女平等推進センターは、女性が安心して集える「婦人会館」として、1977年に開設しました。その後、何回か名称を変えながら現在の「エセナおおた」になりましたが、このたびの「スマイル大森」の開館に伴い、5階、6階部分へ移転しました。そこで「エセナおおた」がどんな活動をしているのか、職員さんから聞かせていただいた話をもとに紹介していきたいと思います。

男女平等推進センター「エセナおおた」の一番の目的は、男女共同参画社会の実現です。そのため、講座や講演会の実施、情報の提供などを行っており、「スマイル大森」への移転後も様々な企画を準備中です。

職員の方々は、まずは「エセナおおた」のことを知ってもらうことが大切だと考えていて、そのために多くの人に開かれたスペースを作ること心掛けています。

事業は他にも「女性のためのたんぽぽ相談」などがあり、子育てや介護、仕事、人間関係などのさまざまな悩みについて、相談員と一緒に考え、解決の糸口を探すお手伝いをしています。相談方法は電話と面接があり、面接は予約制です。

明るく館内には、ジェンダー平等に関する書籍や情報もたくさん集まっています。まだ訪れたことのない方も、お気軽に「エセナおおた」をのぞいてみてはいかがでしょうか。



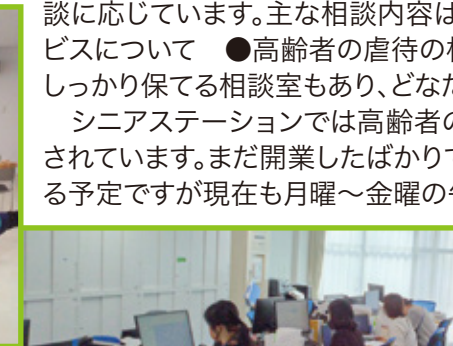
地域包括支援センター入新井・シニアステーション入新井

2F

お問い合わせ先
地域包括支援センター入新井・
シニアステーション入新井
☎03-3762-4689



「わがまちいらい」読者には高齢の方も多いと思いますが是非利用していただきたいのがこちらの施設、地域包括支援センターとシニアステーションです。ざっくり説明すると地域包括支援センターでは保健師や地域経験のある看護師、社会福祉士、主任介護支援専門員等の専門職が入新井地区にお住いの高齢者やその家族から介護・福祉に関して総合的な相談に応じています。主な相談内容は●介護保険について ●大田区の福祉サービスについて ●高齢者の虐待の相談等になります。施設内にはプライバシーをしっかりと保てる相談室もあり、どなたでも相談しやすい環境となっています。



シニアステーションでは高齢者の元気の維持、介護予防のための事業が実施されています。まだ開業したばかりでこれから色々なイベント、講座等が実施される予定ですが現在も月曜～金曜の午前9時10分からラジオ体操が行われたり、フレイル予防を目的とした映画上映会（無料）も開催されたりしています。

施設内には多くの椅子が設置されトイレはウォシュレットも完備。高齢者が過ごしやすい空間となっています。まずはシニアステーションを実際訪ねていただいて是非利用登録(無料)して下さい。皆さんと一緒に楽しめるそしてみんなが助け合える空間をここに作り上げていきましょう。

つばさ大森教室

3F

お問い合わせ先
大田区立教育センター（教育相談担当）
☎03-5748-0801



大田区教育委員会は学校に登校できない小学4年生～中学3年生のために「つばさ教室」を区内で4教室開設しています。その内の大森教室がこの度スマイル大森に移転しました。

近年増え続ける不登校問題、その問題解決のためにフル回転で頑張っているつばさ教室。職員の方に現状、課題等聞かせていただいたのでざっとまとめてみたいと思います。

通学している児童・生徒は大田区内、やはり大森近辺の児童・生徒が多いそうです。1年ごとにリセットされるので毎年人数に変動はありますが現在は33名の児童・生徒が在籍。出席状況は在籍校にレポートされつばさ教室の出席が在籍校での出席扱いになります。授業は時間割も自分で決める自学形式、中学校の英語・数学は専門の学習指導講師の派遣がありしっかりと学べる態勢が整っています。他にも遠足など様々な行事があり学校本来の楽しさを思い出させる工夫をしているなあと感銘を受けました。とにかく職員の方々はこども同士が関わりあう様子、家庭環境にまで気を配り週4回勤務している心理職の教育相談員も十分活用しながら元々の学校や高校進学などでリスタートができるよう心を砕いています。

こどもの不登校に悩む親御さんは一度、学校もしくは大田区立教育センターの教育相談担当にお電話してみてもいいかもしれません。つばさ大森教室がきっと力になってくれるはずです。



区民活動施設

B1F
B2F

お問い合わせ先
地域力もりのり大森共同体
(区民活動施設、施設全般に関すること)
☎03-6423-0028



主たる区民活動施設となるのは地下2階にある多目的室(大)(小)、音楽スタジオ。1階のオープンスペースは、どなたでもご利用できる共有スペースに椅子、テーブルだけでなく、乳児スペースも設置しています。来館者がくつろげる造りになっているので近所の皆さんも気軽に集まっておしゃべり、休憩にも利用できます。地下にある多目的室(大)(小)の利用時間は午前9時から午後10時まで、多目的室(大)定員430名、多目的室(小)は定員15名となっています。音楽スタジオは定員30名、中高生だとその他大人世代と比べてかなり

お得な料金設定となっています。中高生がここでガンガン練習して有名アーティスト誕生なんてストーリーが生まれると楽しいですね。申し込み、利用方法、利用料金等はHPで確認してください。Facebook、X、Instagramでも広報活動を展開しているのでフォローをお願いします。



SNS



公式HP
(利用方法、
利用料金等)

X

Instagram

Facebook